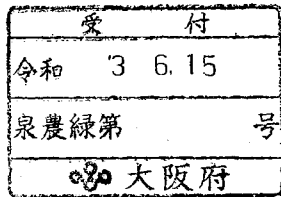


(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年 6月15日

大阪府知事 殿



提出者

住 所 大阪府泉北郡忠岡町新浜2-2-30

氏 名 朝日銘木株式会社

代表取締役社長 海堀 哲也

代理人 常務取締役 永見 義広

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-438-2685

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	朝日銘木株式会社突板工場
事業場の所在地	大阪府泉北郡忠岡町新浜2-2-30
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	12:木材・木製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額 : 13億9688万円
③従業員数	54名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
別紙の通り	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和2年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	排出量	1059 t	27 t
	(これまでに実施した取組) ・生産活動において、材料歩留を向上させて、木くずの低減を図った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	排出量	1093 t	27 t
	(今後実施する予定の取組) ・生産活動において、材料歩留を向上させて、木くずの低減を図る。 (継続)		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・木くず、管理型混合廃棄物、廃プラスチック類はそれぞれ分別し、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし(従来どおり、産業廃棄物の分別を継続する。)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃プラスチック類			
4 t	t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
5 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
		木くず	管理型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	全処理委託量	1059 t	27 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	1059 t	27 t
	再生利用業者への 処理委託量	1059 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

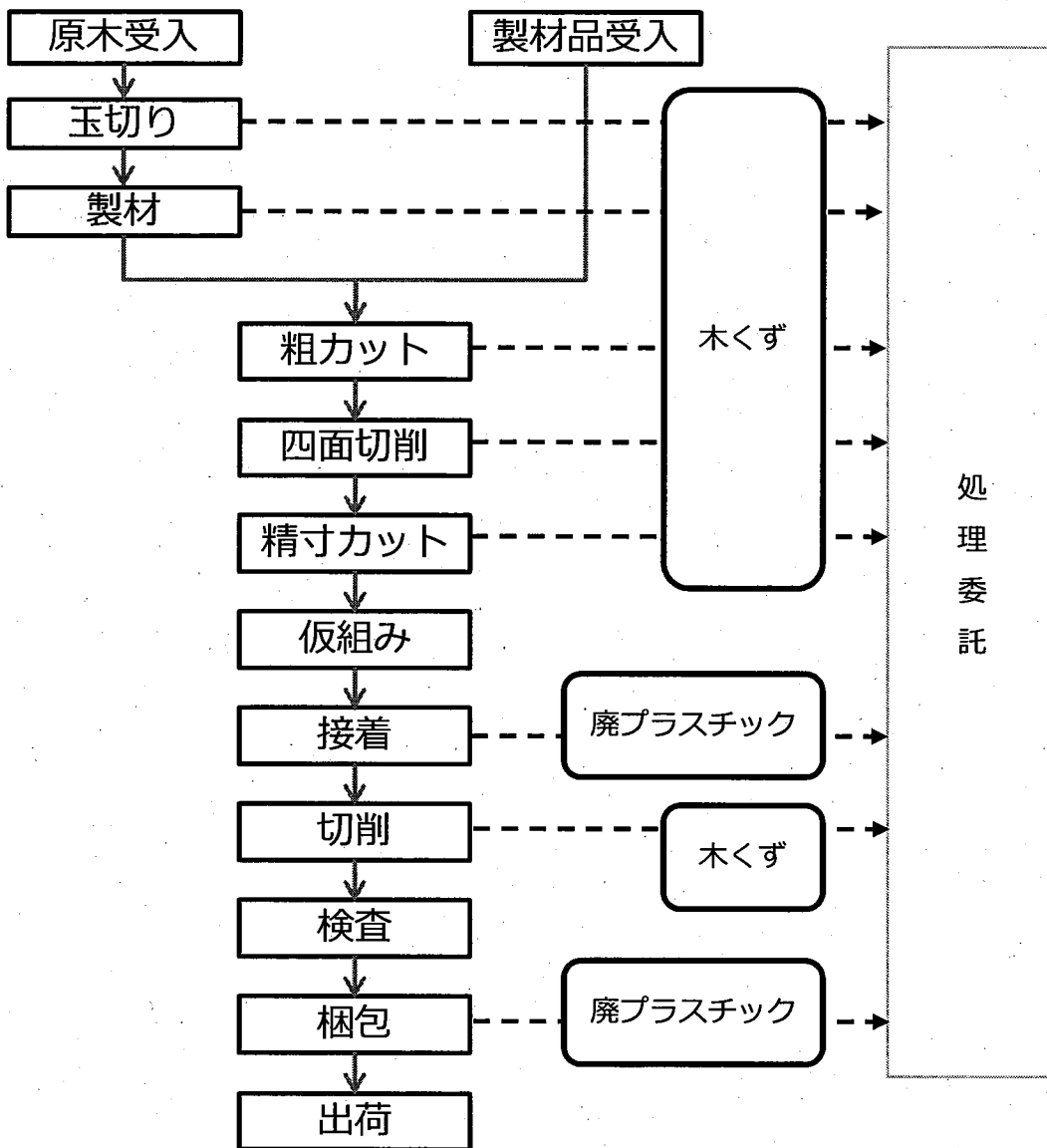
廃プラスチック類			
4 t	t	t	t
0 t	t	t	t
4 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	全処理委託量	1093 t	27 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1093 t	27 t
	再生利用業者への処理委託量	1093 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託処理業者に対しては、定期的に処理状況の現地確認を行なう。 (継続) ・優良認定処理業者を優先的に選定するため、処理業者について継続的な情報収集を行なう。 			
※事務処理欄			

②計画

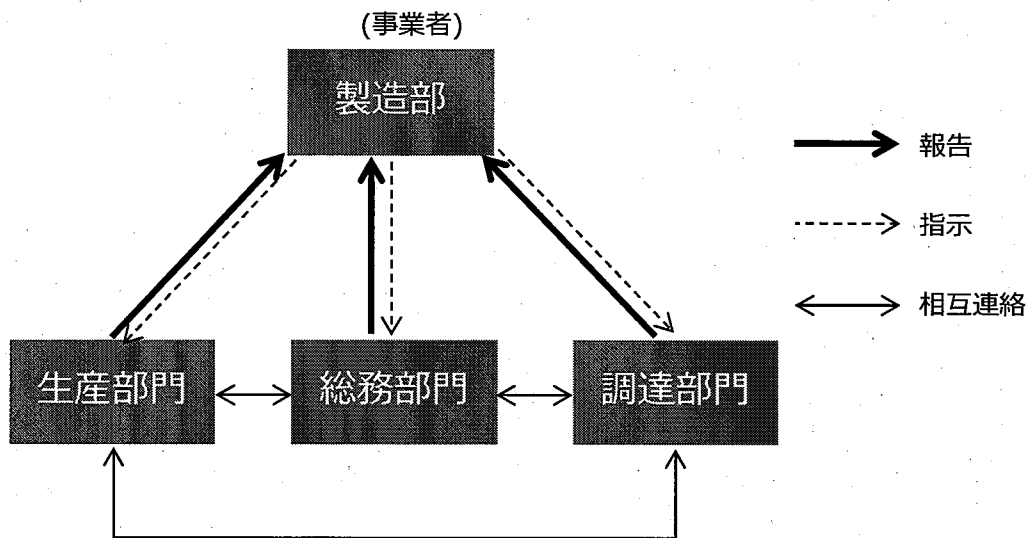
廃プラスチック類			
5 t	t	t	t
0 t	t	t	t
5 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

〔産業廃棄物発生工程フロー〕



添付資料 管理体制図及び各部署の役割

〔管理体制図〕



〔各部署の役割〕

部署	役割
A 製造部	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体、発生工程毎、種類毎の廃棄物発生量の把握 ・行政に対する報告等 ・処分委託先の処理施設の定期的な査察 ・廃棄物の適正管理及び減量等についての社内啓発
B 生産部門	<ul style="list-style-type: none"> ・各現場の施設の維持・管理・点検等 ・廃棄物保管設備場所の維持・管理・点検等 ・廃棄物の発生量、保管量の把握 ・上記内容をAに報告
C 総務部門	<ul style="list-style-type: none"> ・処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 ・委託料金の管理 ・上記内容をAに報告
D 調達部門	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物管理票交付等状況報告書などの報告書の作成 ・上記内容をAに報告